

D I A M世界リートインデックスファンド (隔月分配型)

追加型投信／海外／不動産投信（インデックス型）

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界各国のリート（不動産投資信託）に投資し、S & P 先進国 R E I Tインデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2023年12月14日～2024年6月13日

第2期	決算日：2024年2月13日	
第3期	決算日：2024年4月15日	
第4期	決算日：2024年6月13日	
第4期末 (2024年6月13日)	基準価額	11,518円
	純資産総額	952百万円
第2期～ 第4期	騰落率	10.1%
	分配金合計	135円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

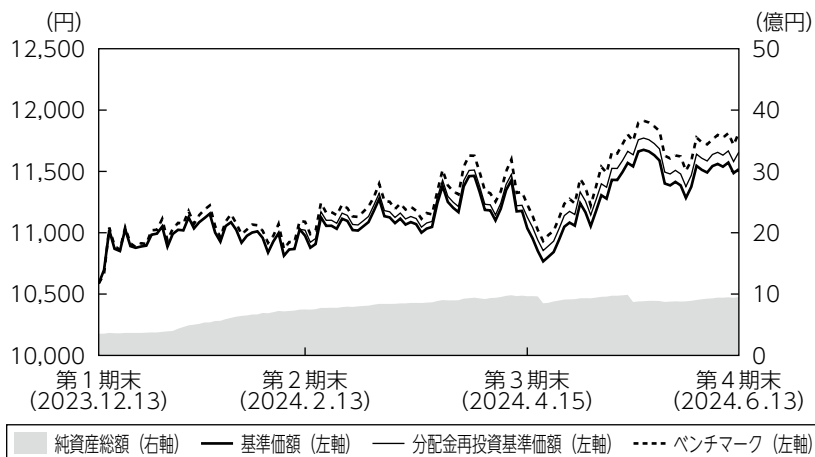
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



- (注 1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注 2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注 3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（S & P 先進国 R E I T インデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし））は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。なお、ベンチマークについては後掲の＜当ファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。
- (注 4) ベンチマークの算出にあたっては米ドルベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています（以下同じ）。

基準価額の主な変動要因

米国等の物価上昇の鈍化傾向を受けた利下げ観測の浮上などを背景に米国やオーストラリアなどのリート市場が上昇したことや、為替市場で全ての指数構成通貨に対して円安になったことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第2期～第4期		項目の概要
	(2023年12月14日 ～2024年6月13日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	52円	0.467%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,151円です。
(投信会社)	(21)	(0.190)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(26)	(0.234)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(5)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.027	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.004)	
(投資証券)	(2)	(0.022)	
(c) 有価証券取引税	4	0.033	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.002)	
(投資証券)	(4)	(0.031)	
(d) その他費用	48	0.429	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(47)	(0.424)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.003)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	107	0.956	

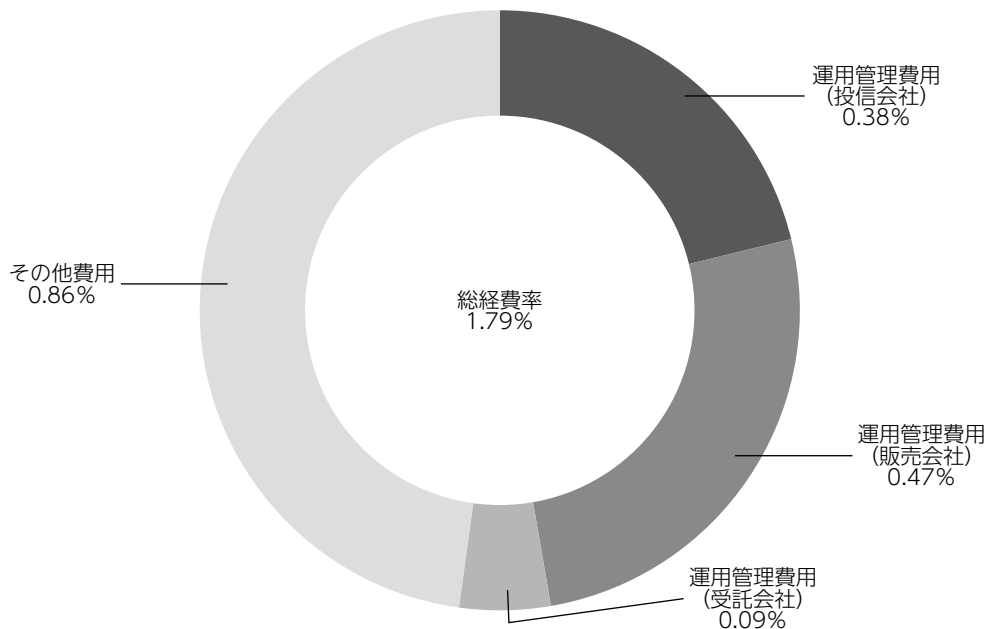
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）**◆総経費率**

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



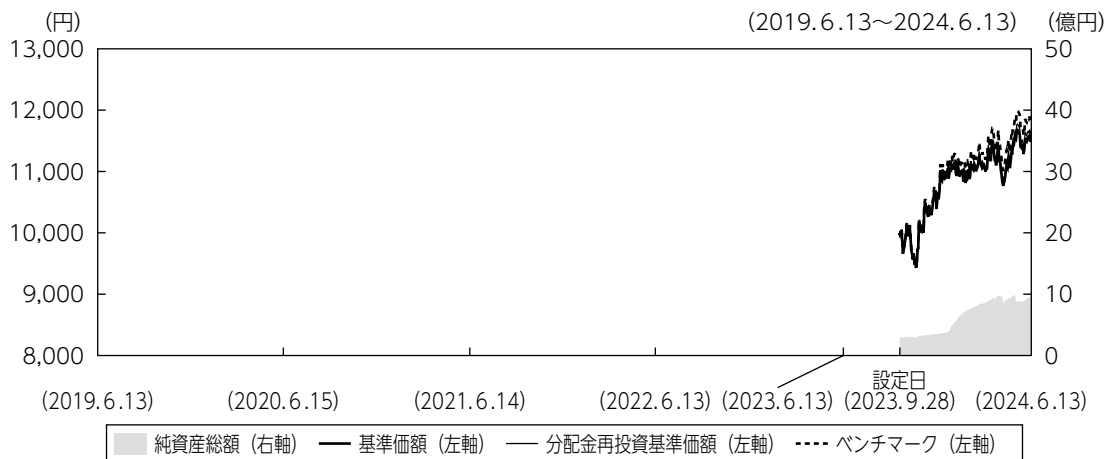
（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (S & P 先進国 R E I T インデックス (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)) は、設定日前日を10,000として指数化しています。

		2023年9月28日 設定日	2024年6月13日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	10,000	11,518
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	135
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	16.6
ベンチマークの騰落率	(%)	—	19.0
純資産総額	(百万円)	300	952

(注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

投資環境

米国リート市場は上昇しました。作成期初はF R B（米連邦準備理事会）による利下げ期待から上昇しましたが、2024年に入ると堅調な経済指標やC P I（消費者物価指数）の上振れなどを受けて、過度な利下げ観測が後退し、上昇幅を縮小して作成期末を迎えました。欧州リート市場はインフレの鎮静化や利下げ期待などから上昇しました。オーストラリアリート市場では利下げや減税政策に対する期待などを受けて上昇しました。

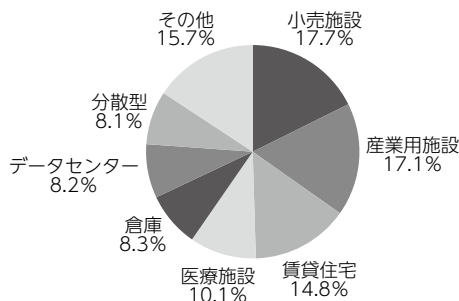
国内リート市場は下落しました。作成期前半は日銀の金融政策正常化への警戒感から下落しました。2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利解除が決まると先行き不透明感が払拭されたことに加え、金融緩和的な環境が当面続くとの観測から反発しました。作成期末にかけては日銀が金融政策の正常化を早めるとの観測が強まり、下落しました。

為替市場は全ての指数構成通貨に対し円安となりました。米ドルは作成期初、早期利下げ観測が浮上したことから円高ドル安となりましたが、2024年以降は米国の利下げ観測は後退し、改めて円安ドル高となりました。3月に日銀のマイナス金利解除観測から円高となる場面もありましたが、実際に決定されると、日米金利差は残るとの見方などから円安は進展しました。ユーロなどに対しても日欧金利差は残るとの見方などから円安となりました。

ポートフォリオについて

ベンチマークの構成比率を基本配分比率とし、この割合に合致するように、各リー트의組入れを行いました。

○業種別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

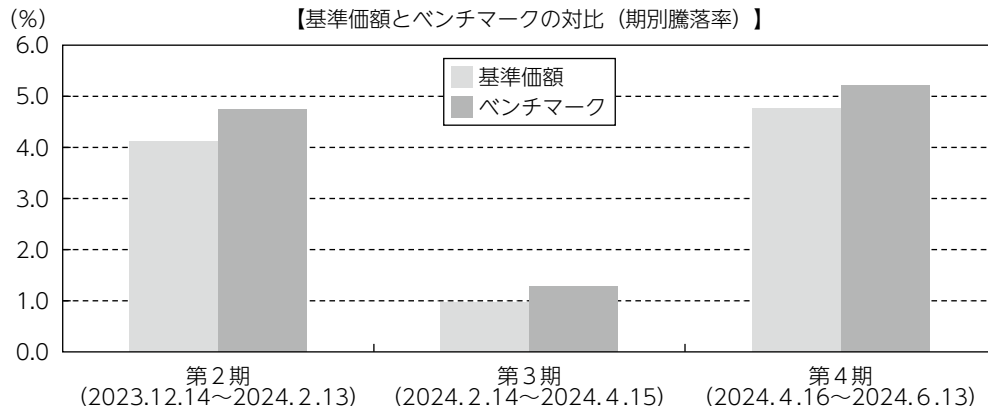
(注2) 現金等はその他として表示しています。

(注3) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前作成期末比で11.6%上昇しました。

当ファンドの騰落率はベンチマークを1.5%下回りました。設定当初のポートフォリオ構築のための取引コストが当作成期に計上されたことや、信託報酬、配当課税などの影響を除くとベンチマークに概ね連動したパフォーマンスとなりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第2期	第3期	第4期
	2023年12月14日 ～2024年2月13日	2024年2月14日 ～2024年4月15日	2024年4月16日 ～2024年6月13日
当期分配金（税引前）	45円	45円	45円
対基準価額比率	0.41%	0.41%	0.39%
当期の収益	45円	45円	45円
当期の収益以外	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	976円	1,036円	1,517円

- （注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- （注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き、日本を含む世界各国のリートに投資し、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざします。また、原則としてリートの組入比率を高位に維持します。

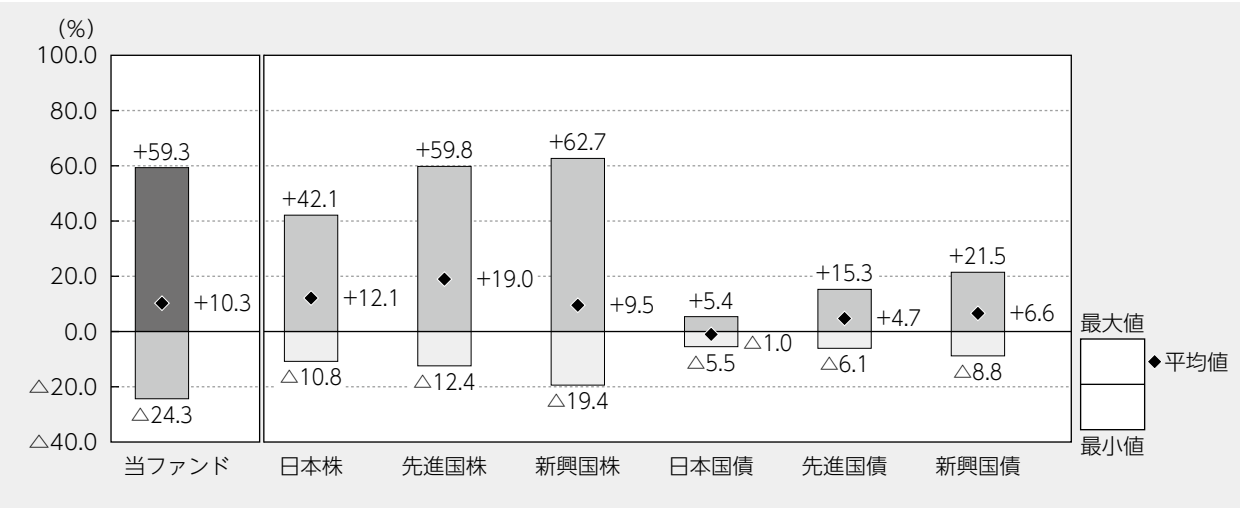
お知らせ

2024年6月14日付で、投資形態を、世界のリート市場へ直接投資する方式から、「世界リートインデックスマザーファンド」を通じて投資を行う「ファミリーファンド方式」への変更を予定しています。なお、この変更に伴い運用方針が変更されるものではありません。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／不動産投信（インデックス型）
信 託 期 間	2023年9月28日から2044年2月15日までです。
運 用 方 針	S & P 先進国 R E I T インデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界各国のリート（不動産投資信託）※を主要投資対象とします。 ※国内、海外の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託証券とします。
運 用 方 法	日本を含む世界各国のリートに投資し、S & P 先進国 R E I T インデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。 不動産投資信託証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
分 配 方 針	毎決算時（毎年2月、4月、6月、8月、10月、12月の各13日（休業日の場合は翌営業日））に、経費控除後の利子・配当等収益（繰越分を含みます。）および売買益（評価益を含みます。）等の中から、経費控除後の利子・配当等収益（繰越分を含みます。）および売買益（評価益を含みます。）等の水準および基準価額水準、市況動向等を勘案し、原則として経費控除後の利子・配当等収益（繰越分を含みます。）等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2019年6月～2024年5月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドは、2024年5月末現在、設定後1年を経過していないため、当ファンドの騰落率に代えてベンチマークの騰落率を表示しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2024年6月13日現在）（注）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆組入上位10銘柄（現物）

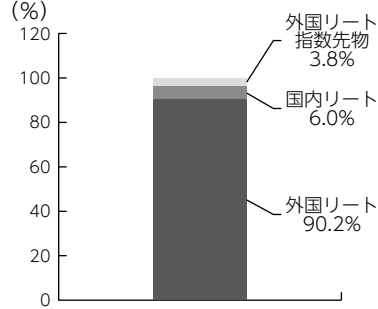
銘柄名	通貨	比率
PROLOGIS INC	アメリカ・ドル	7.1%
EQUINIX INC	アメリカ・ドル	4.9
WELLTOWER INC	アメリカ・ドル	3.9
SIMON PROPERTY GROUP INC	アメリカ・ドル	3.4
DIGITAL REALTY TRUST INC	アメリカ・ドル	3.2
REALTY INCOME CORP	アメリカ・ドル	2.9
PUBLIC STORAGE	アメリカ・ドル	2.9
GOODMAN GROUP	オーストラリア・ドル	2.8
EXTRA SPACE STORAGE INC	アメリカ・ドル	2.2
VICI PROPERTIES INC	アメリカ・ドル	1.9
組入銘柄数	318銘柄	

（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

◆組入上位銘柄（先物）

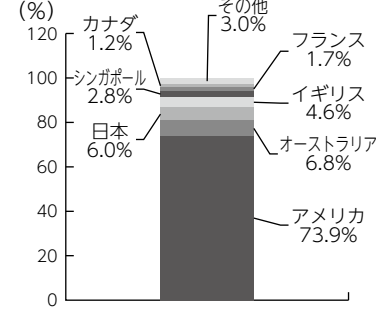
銘柄名	売買	比率
DJ US REAL ESTATE	買建	3.8%
組入銘柄数	1銘柄	

◆資産別配分

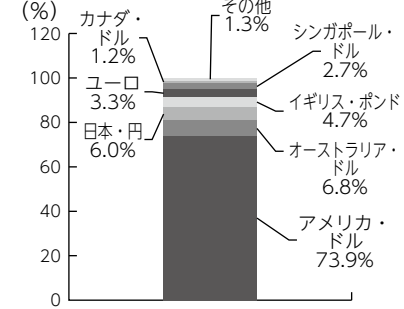


（注1）現金等はその他として表示しています。
（注2）国別配分は、発行国（地域）を表示しています。
（注3）上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

項目	第2期末	第3期末	第4期末
	2024年2月13日	2024年4月15日	2024年6月13日
純資産総額	748,869,381円	965,501,337円	952,361,387円
受益権総口数	682,257,416口	874,800,253口	826,853,425口
1万口当たり基準価額	10,976円	11,037円	11,518円

（注）当作成期間（第2期～第4期）中における追加設定元本額は742,794,652円、同解約元本額は248,024,865円です。

＜当ファンドのベンチマークについて＞

● S & P 先進国 R E I Tインデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）

S & P 先進国 R E I TインデックスはS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが委託会社に付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、委託会社により一定の目的でサブライセンスされています。本商品は、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 先進国 R E I Tインデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

- 「東証株価指数（T O P I X）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利はJ P Xが有しています。
- 「M S C I コクサイ・インデックス」は、M S C I I n c. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はM S C I I n c. に帰属します。また、M S C I I n c. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「M S C I エマージング・マーケット・インデックス」は、M S C I I n c. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はM S C I I n c. に帰属します。また、M S C I I n c. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「N O M U R A - B P I 国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「F T S E 世界国債インデックス（除く日本）」は、F T S E F i x e d I n c o m e L L Cにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はF T S E F i x e d I n c o m e L L Cの知的財産であり、指数に関するすべての権利はF T S E F i x e d I n c o m e L L Cが有しています。
- 「J P モルガンG B I - E M グローバル・ディバーシファイド」は、J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。